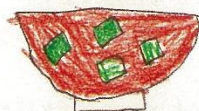


東北初！
無料上映会

ナレーション
石田ゆり子



そこには、可愛いいのちが響き合う保育園があります。
福岡市の高取保育園。玄米、みそ汁の伝統的な和食で、
育っていく子どもたちが、キラキラ輝いてみえました。
監督・撮影：VINN OOTA

みそをつくる
子どもたち
いただきます

見終わると、
子どもをぎゅっと抱きしめたくなる
ドキュメンタリーです。



あおもり食命人と100人のおむすびプロジェクト

平成28年10月1日(土) 10:00~12:30

【会場】弘前市立船沢中学校（弘前市富栄浅井名1）

いのちを支える食をつくる料理人「あおもり食命人」と一緒に映画を観て、
おむすびをつくり、参加者全員でいただきます（食命人特製お味噌汁付き）。

日々の「食」について、子どもを通じて考えてみませんか。

主催：青森県・あおもり食命人ネットワーク

一緒に、いただきます。



手づくりみそ

毎月100キロのみそを、
仕込む5歳児たち



西福江

保育一筋48年
高取保育園の園長



小泉武夫

東京農業大学名誉教授
発酵学の第一人者



ナレーター 石田ゆり子

主題歌

作詞 作曲：宮沢賢治「星めぐりのうた」

挿入歌

作詞：谷川俊太郎 作曲・歌：小室等
「いま生きているということ」

@2016「いただきます」製作委員会

©「いただきます みそをつくるこどもたち」65分

©「その後のなちゃんのみそ汁 GIFT」20分

プロデューサー：安武信吾

監督・撮影・編集：VIN OOTA



予告編

ホームページで！

福岡市早良区にある高取保育園には、

0歳から5歳児まで約200人の園児たちが在籍しています。

映画やテレビドラマ「はなちゃんのみそ汁」のモデルになった

安武はなちゃんは、高取保育園の卒園生。

30年以上続く玄米和食を中心とした保育で、

全国から教育視察が絶えない保育園です。

給食の献立は玄米、みそ汁、納豆の伝統和食が中心。

みそは、毎月100キロ、園児が楽しみながら仕込みます。

「自分が作ったものは、おいしい」。食べる喜びを感じて育っていきます。

本作では、「家庭の和食」の大切さを描き、

伝統的な和食の素晴らしさを、小泉武夫・東京農業大学名誉教授が

わかりやすく解説します。

玄米和食で育った、こどもたちならではの美しいたたずまい、

懐かしい日本の子育てに秘められた和の精神文化、

その輝きを一年にわたり取材したドキュメンタリー映像詩です。

【スケジュール】

10:00~11:15 映画上映会

11:15~12:00 おむすびづくり

12:00~12:30 写真撮影、いただきます！

【持ち物】

上履き・エプロン・手ふきタオル・下足袋

【問合せ・申込先】

参加希望の方は、平成28年9月28日(水)までに

電話・FAXで氏名・電話番号をお知らせください。

青森県農林水産部食の安全・安心推進課 企画調整 G

TEL 017-734-9354

FAX 017-734-8086

【あおもり食命人とは】

食と健康に関する育成研修を修了し、健康に配慮した

料理（いのちを支える食）を提供する外食・中食事業者

として平成25年度より青森県が育成登録しています。

平成28年2月に、あおもり食命人による任意団体

「あおもり食命人ネットワーク」を設立し、自主的な
食育活動を展開しています。

◆HP、Facebookは[あおもり食命人](#)で検索！

「いただきます みそをつくるこどもたち」公式ホームページ

itadakimasu-miso.jp